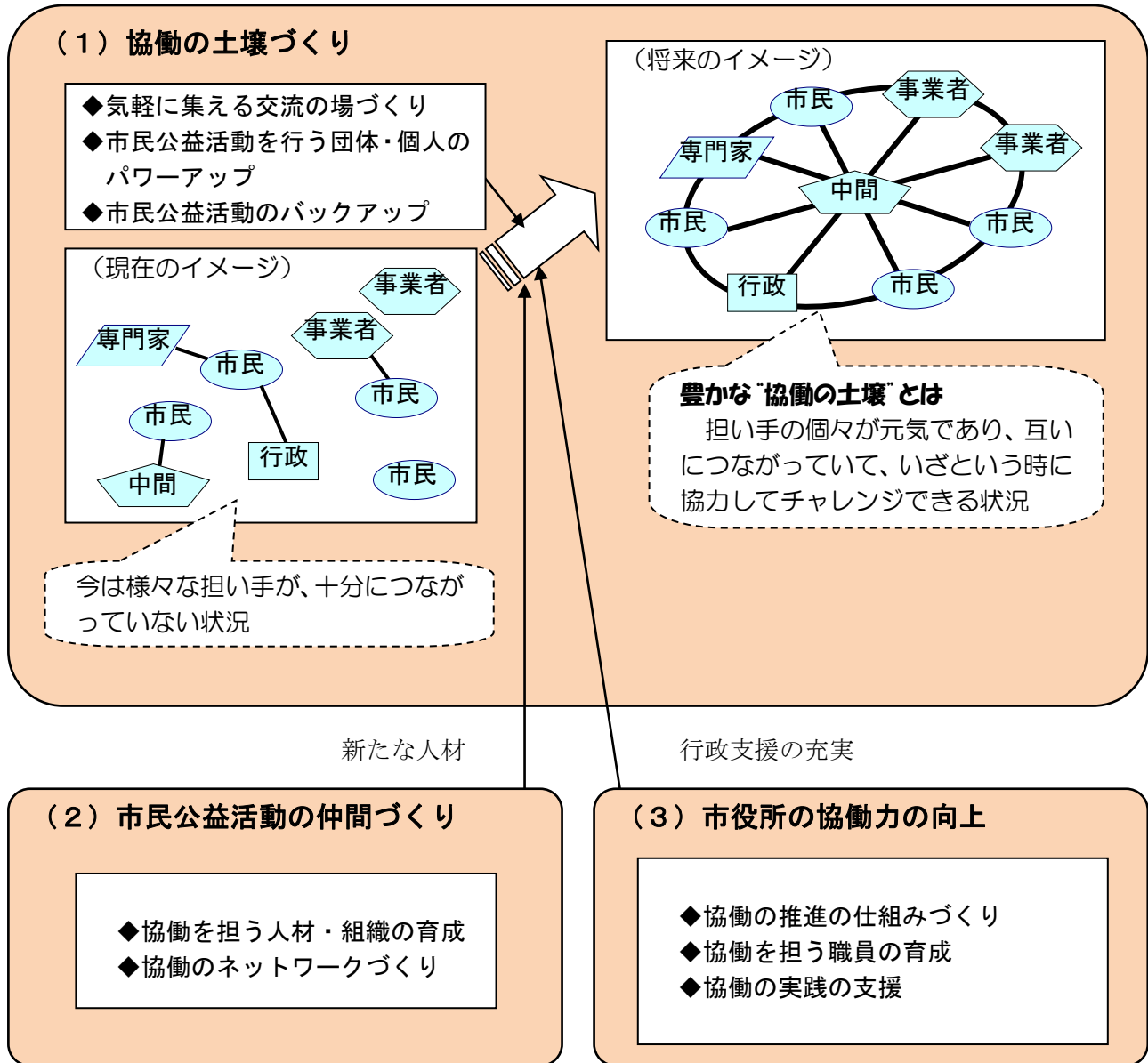


## 5. 協働のまちづくりを広げていくための取組み

摂津市において市民公益活動を活発化し、協働のまちづくりを広げていくために必要な13の取組みについて、「(1) 協働の土壌づくり」「(2) 市民公益活動の仲間づくり」「(3) 市役所の協働力の向上」の3つの柱に基づき、その方向性を示していきます。



なお、取組みにあたっては、摂津市において中間支援組織が十分育っていない現状を踏まえ、市役所の協働担当部署が「中間支援」としての役割を担い、協働の担い手とのコミュニケーションを通じて、中間支援活動を行うための基盤を形成するとともに、並行して「中間支援組織」の育成に取り組み、「中間支援組織」に中間支援業務[柱の(1)と(2)]を引き継いでいくことをめざします。

## (1) 協働の土壌づくり

摂津市において協働を育む豊かな土壌をつくるためには、次のような取組みが必要です。

### ◆気軽に集える交流の場づくり

#### 取組み 1

##### 誰もが気軽に集い地域課題の話し合い・交流ができる場づくり

井戸端会議など、地域ごとや校区ごとなど、様々な単位で、気軽に市民同士が集い、それぞれが抱える課題を相談し合える場づくりの支援。

### ◆市民公益活動を行う団体・個人のパワーアップ

#### 取組み 2

##### 市民公益活動を行う団体・個人の情報発信の支援

- 多様な媒体（広報誌・ホームページ等）による情報発信  
市内の様々な団体が保有する広報誌やホームページ等の媒体の幅広い活用。  
各媒体に市民公益活動の情報発信、スタッフ・ボランティア募集記事等の掲載。
- 公共施設等を活用した情報発信  
市内各公共施設や事業者の保有施設にて市民公益活動に関するチラシやパンフレットを設置するためのスペース確保、配布ルートの構築。

#### 取組み 3

##### 市民公益活動を行う団体メンバーの人材育成支援

- 基本学習講座  
市民公益活動の基本的な考え方や、事例等が学べる学習講座の開催。
- リーダー養成講座  
団体運営のノウハウ等が学べるリーダー養成講座の開催。  
\*担い手の種類やテーマごとに開催  
[地域活動団体編] [テーマ型活動団体編] [NPO編] [企業編]  
[中間支援組織編] [リーダー編] [広報担当者編] [会計担当者編] など

## ◆市民公益活動のバックアップ

### 取組み 4

#### 市民公益活動のための資源情報の提供

- 利用可能施設や公共施設保有の資源についての情報提供  
市民公益活動に取り組むうえで必要な資機材などの資源や利用可能施設の  
情報提供（利用方法や貸出方法含む）。
- 各種補助制度の情報提供  
摂津市を含めた公的機関や民間団体が実施する補助制度の情報発信。

### 取組み 5

#### 市民公益活動を行うための拠点確保の支援

事業者の保有施設も含めた、市民公益活動を行うための地域における  
拠点確保の支援。

### 取組み 6

#### 市民公益活動のための費用確保の支援

- 立ち上げ支援制度  
これから市民公益活動を行う団体に対する初動期の資金支援。
- 協働事業提案制度  
協働事業の提案に基づく市民公益活動を担う団体への事業費支援。  
（協働事業提案の募集→審査（選考）→費用助成→報告会の開催）
- 市民公益活動支援基金の創設等  
市民・事業者等の寄附による基金創設も含めた、市民公益活動を担う団体  
に資金が集まる仕組みづくり。

## (2) 市民公益活動の仲間づくり

協働のまちづくりに参加する市民を増やし、輪を広げていくため、次のような取組みを行う必要があります。

### ◆協働を担う人材・組織の育成

#### 取組み 7

##### 市民公益活動や協働に関心のある市民への機会提供

- 入門講座・活動体験  
市民公益活動に関わりが無かった人の「はじめの一步」となる入門講座の開催。  
実践活動に参加できる仕組みづくり。
- 市民公益活動を行う団体との出会いの場の提供  
市民公益活動を行う団体との出会いの機会となる交流会の開催。  
興味のある人には団体へ仮入会してもらうなどの仕掛けづくりの推進。

#### 取組み 8

##### 協働の担い手をつなぐ中間支援組織の育成・支援

- 中間支援組織の立ち上げ支援  
中間支援組織の育成に向けた、候補となる団体への支援や働きかけ。
- 中間支援組織への事業委託  
協働事業提案制度の運営の事業委託。
- 中間支援組織と協働担当部署との情報共有

### ◆協働のネットワークづくり

#### 取組み 9

##### 市民公益活動を担う団体のネットワークづくりの支援

- 市民公益活動を担う団体同士の担い手交流会
- 団体の情報収集・発信  
市民公益活動を行っている団体、事業者、中間支援組織などの団体情報のデータベース化と情報発信。

### (3) 市役所の協働力の向上

市役所の協働力（多様な協働の担い手が分野を超えて横断的に連携できるよう、職員一人ひとりがコーディネートしていく力）を向上するため、次のような取組みを行う必要があります。

#### ◆協働の推進の仕組みづくり

##### 取組み 10

###### 協働の推進状況の把握・検証と結果公表

- 庁内推進体制や第三者による評価・検証体制の構築
- 「協働レポート」（協働事例の紹介、関連施策の実施状況など）の作成・公表

##### 取組み 11

###### 市役所の協働力を高めるための機能の充実

- 協働推進施策の企画・実施及び協働推進状況の把握
- 協働実例での経験をもとにしたノウハウ・知見の整理と共有
- 外部とのネットワークづくり（支援者、協働の先進自治体など）
- 協働の相談・コーディネート

#### ◆協働を担う職員の育成

##### 取組み 12

###### 協働を担う職員を育成するための研修や制度の充実

- 市民と合同の職員研修  
市民と職員が共に学び、協働の価値観を共有できる研修の開催。
- 職員のボランティア活動の支援
- 職員の協働に関する提案の奨励  
協働の手法により課題を解決につなげる提案が出るような仕組みづくり。  
(職員提案制度の活用や、協働をテーマとした自主研究グループの支援など)

#### ◆協働の実践の支援

##### 取組み 13

###### 市民公益活動を担う団体と行政との協働モデル事業

協働モデル事業を企画段階から一緒に考え、実践、評価までを経験。